

コスタリカ経済定期報告(2026年4月)

2026年4月

在コスタリカ日本大使館 経済班

※出典:コスタリカ中央銀行(BCCR)、財務省、貿易省(GOMEX) 及び貿易振興機構(PROCOMER)。主な出来事については当地新聞記事¹による。

■ 主要経済指標

	2025	2026			
	12	1	2	3	4
累積輸出総額 FOB(100 万ドル)	22 637,72	1 518,41	3 339,24	5 482,59	N/D
累積輸入総額CIF(100 万ドル)	25 101,99	1 980,77	3 965,29	6 210,22	N/D
貿易収支(100 万ドル)	-2 464,26	-462,37	-626,05	-727,63	N/D
財政収支対 GDP 比(%)	-3,41	-0,21	-0,60	N/D	N/D
消費者物価指数(CPI:2015年6月を100とする)	109,04	107,99	107,75	108,11	N/D
為替(コロン・1米ドルあたり買値・月末値)	495,78	492,32	466,92	462,08	452,25
為替(コロン・1米ドルあたり売値・月末値)	501,42	499,37	474,25	467,85	456,95
政策金利(%) (年末・月末)	3,25	3,25	3,25	3,25	3,25
基本預金金利(%) (年末・月末)	3,78	3,72	3,70	3,65	3,62
外貨準備高(100 万ドル) (年末・月末)	17 081,66	18 623,92	19 205,22	19 228,54	20 970,14
失業率	6,3	6,6	6,7	N/D	N/D
最低賃金	112,67	115,68	115,93	115,54	N/D
貧困率(年次)	15,2	N/D			
ジニ係数(年次)	0,488	N/D			

■ 双日株式会社が、ベインサ・モーターズ (Veinsa) およびその子会社の株式 25%を取得：報道

Veinsa は、市場で 60 年以上の実績を持つコスタリカを代表する自動車グループの一つであり、自動車、工業、サービス、商業など様々な分野のコスタリカ企業を傘下に持つ企業グループ AGE Holding の一員である。グループには 1,000 名以上の従業員が在籍し、AGE Capital、AGE Seguros、Sixt Rent a Car など、計 8 社の企業を傘下に抱えている。

同社のウェブサイトによると、Veinsa は国内に 15 の支店、5 つの整備工場を擁し、SUV、電気自動車、トラック、ピックアップトラックなど 45 車種以上のラインナップを揃えている。同社は 1960 年、ダットサンの車両を初めて輸入し自動車事業を開始。1974 年にはコスタリカにおける同ブランドの正規ディーラーとなった。

¹ ラ・ナシオン紙、エル・ディアリオ・エクストラ紙、ラ・レプブリカ紙、エル・フィナンシエロ紙等

■ ICEが5G事業をエリクソンに発注：プレスリリース

4月29日、コスタリカ電力公社（ICE）は公式HP上で5Gネットワークをエリクソンに発注する旨プレスリリースした。

1 ICEの調達委員会は、2026年4月28日（火）、同国の第5世代（5G）ネットワーク構築をスウェーデン企業エリクソンに発注した。このネットワークは、同公社のブランド「Kolbi」により大規模に商用展開される予定である。Coasin-Nokiaが基地局の接続機器および関連サービスの提供を担当することも決定した。新たな第5世代ネットワークは、今後12か月以内に本格展開する予定。今回の5Gネットワークの入札プロセスには、世界有数の企業が参加した。最終的な落札額は、当初約2億5,000万ドルと見積もられていた予算を1億ドル以上下回るものとなった。

2 ICEのネットワークは、複数のメーカーがサービスや機器提供に参画できる「Open-RAN Stand-Alone」アーキテクチャを採用しており、単一企業への依存を回避する設計となっている。この通信エコシステムの近代化は、2023年の大統領令およびブダペスト条約に基づく方針にも合致している。

3 ICEグループのマルコ・アクーニャ社長によると、現政権下における成果は以下のとおり。

- (1) 伝送ネットワークおよび大規模5Gネットワークの発注を実現
- (2) 海底ケーブルTAM-1によって国際接続容量を23倍に拡大
- (3) 総額2億2,000万ドル以上を投資し、Kolbiの国内市場における基盤を構築